作成日:2019年8月20日(火) 作成者:生徒会3年 川原優太

硬式野球部夏期甲子園大会県予選大会 生徒会応援活動 報告書

◆ 応援活動日及び試合結果

7月13日(土)第1回戦対小田原城北工業7対0にて勝利7月16日(火)第2回戦対追浜8対2にて勝利7月18日(水)第3回戦対平塚学園9対4にて勝利7月21日(土)第4回戦対横浜1対3にて敗退

報告者 生徒会3年 川原優太 1年 堀仁人

補筆 武田 校正 荒川 伊藤



2回戦 対追浜戦 雨中の戦い

◆ 生徒会としての活動理由と目的

- ①. 野球応援を通じて団結し、本校生徒として愛校心を高める場を提供する
- ②. スポーツを通して得られる感動を共有できる場を提供する
- ③. 応援企画、生徒誘導等を通して生徒会としての対応力を身につける
- ④. 生徒会が持つべきリーダーシップを身につける

◆ 生徒会の活動内容

①.物品の運搬 ②.大旗用意 ③.バス乗降の案内とチェック ④.球場内のゴミ、忘れ物のチェック

◆ まとめと報告

今年は例年と応援パターン が変わったため、行きのバス の中で歌詞を覚え、何とか間 に合わせるといったこともあ りました。全体的には、全員 笑顔で、全力で応援すること が出来たと思います。今回が 自分にとっての高校生活最後 の野球応援でした。さびしさ もありましたが、全力で応援



3回戦 平塚学園戦にて

させて頂きました。試合はエースの渡邊君を中心に素晴らしい投球を見ることができました。ホームランを含む打撃陣の活躍は、4 試合で 25 点と大いに奮いました。そして野手陣の堅実な守備もひかりました。着実に勝利を重ねていきました。第 4 回戦の横浜高校戦では惜しくも 3-1 で敗れてしまいましたが、強豪横浜にあと一歩のところまで追いつめた野球部の皆さんの活躍はとてもかっこよかったです。本当にお疲れ様でした。

記: 生徒会3年 川原優太

私は、今回は初めて硬式野球部の試合応援をしました。吹奏楽部とチアダンス同好会の迫力のある応援を見て、私も負けないぐらいの大きさで声援を送らねばと気合を入れました。今回、野球応援に参加することで、一つになって応援することの意味が判ったような気がします。試合で躍動している野球部の皆さんの姿を見て、私はとても感銘を受けました。そしてもっと応援しなくてはとも思いました。4回戦で横浜高校に負けてしまいましたが、最後まで闘う姿を見て来年もまた応援したいと思えました。

記: 生徒会1年 堀文仁



4回戦 横浜高校から得点